

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	14 09 04	中期総合計画主要施策番号	4-04	担当課	部・課	教育委員会事務局スポーツ課	
事業名	総合型地域スポーツクラブ活動推進事業				内 線	4468	
					E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H13 ~	根拠法令等	スポーツ振興基本計画(文部科学省) 長野県スポーツ振興計画				
実施方法	県が直接実施					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	地域住民主導による総合型地域スポーツクラブ(以下「クラブ」という。)を中心とした地域スポーツの拠点づくりを推進する。また、クラブが地域にとって魅力ある活動を行い、安定的な運営が出来るよう支援し、生涯スポーツ社会の実現に寄与する。
	対象	総合型地域スポーツクラブ、設立準備中クラブ(委員会)
	目指すべき姿	クラブの定着によって、「いつでも、どこでも、だれとでも、いつまでも」、スポーツに親しむことができる環境を整備し、生涯スポーツ社会の実現を目指す。
	事業内容	・クラブの活動を支援するための実技指導者等派遣事業 ・クラブ間のネットワーク構築や運営の問題解決をはかる連絡協議会の開催(全県4回、各地区1回) ・クラブの中心となる人材養成のためのアシスタント養成講習会の開催(3日間)

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)	千円	3,197	2,123	1,718	クラブへ派遣する外部指導者謝金 1,330千円 エリアミーティングに係る講師等旅費 104千円 他
	決算額 (B)	千円	1,960	1,514		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	421	253	309	
	概算人件費	人	0.80	0.80	0.80	
	概算人件費 (C)	千円	6,654	6,606	6,606	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	8,614	8,729	8,324	
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	実技指導者派遣クラブ数(活)	クラブ	10	16	18	総合型クラブ連絡協議会の開催(3回)
	マネジャー配置クラブ割合(活)	%	56.1	62.5	70	(効率指標 算出式) 概算事業費 / 受講者数
	アシマネ養成講習会受講者数(成)	人	41	41	40	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 参加者1人当たりの費用	円 / 人	210	210	208	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	・実技指導者派遣クラブ数 15以上 ・マネージャー配置クラブの割合 70%以上 ・アシスタントマネージャー養成講習会の受講者数:40人 ・自己財源率50%以上クラブ数 16以上	・平成23年度実技指導者派遣クラブ数は16と目標値を上回り、クラブ運営への支援ができています。 ・アシスタントマネージャーの平成23年度受講者数は41人で目標値を上回り、安定しているが、クラブによっては未受講がある。よって、マネジャー配置クラブ割合が伸びない原因となっている。	b 期待どおり

事業 の 課 題	区 分	判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定 の 説 明 ・総合型クラブの運営の中心となる人材(アシスタントマネジャー)の養成は必要不可欠である。 ・指導者等派遣はクラブからの要望も多く、住民の要望に応えられる魅力あるクラブとして地域に定着するために必要である。
	県の関与を見直す 余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・ 効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	設立済みクラブが、安定運営に向け努力する中で、実技指導者の派遣は重要な支援となっている。クラブ内の指導者が研修を積み、クラブの教室の増加に繋がる。また、魅力的なクラブとして地域に根ざすために、中心となる人材が運営に携わり、クラブを活性化させる必要がある。クラブに複数のマネージャーや事務局員がいることがポイントとなる。
	特記事項	平成22年度信州型事業仕分け実施事業